

1 新庁舎の2年間運用の評価について問う

2020年5月に日本初のZEB庁舎が開庁してから運用期間が2年を過ぎた。

新庁舎エネルギー使用量については設計段階で79.0%、施工完了時に81.0%の削減を実現し「NearlyZEB」の認証を取得した。令和2年度の運用実績においては85.5%削減を達成し令和3年度には気候変動アクション環境大臣表彰大賞を受賞している。これからは運用実績の検証により省エネの効率を上げていくことが必要である。

また、新庁舎開庁を機に始めたワンストップサービス等の窓口サービスなど利便性などソフト面での充実、町民のサービスへの満足度向上はどこまで進んできているか。

町民の色々な意見が聞かれるが、しっかり対応してサービスの向上がなされているかが重要である。よって以下のことを問う。

- 1 令和3年度の庁舎エネルギー使用量はどの様になっているか。運用実績による削減量及びその影響は。
- 2 町民へのアンケート調査結果の評価と今後のサービス向上への対応は。